

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200082
事業所名	グループホーム たのしい家名古屋南

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ・自治会に加入しており、回覧板や運営推進会議に出席の自治会長等から地域の情報を得て、地域の初詣やどんと焼き、盆踊りや祭礼などに入居者と共に参加している。 ・近所の飲食店で外食を楽しんだり、食材を近隣の商店街から購入する等、地域との関係性を深めている。 ・中学生の職場体験を受け入れている。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ・入居者や家族、自治会長、活いき支援センター職員、法人責任者等の出席を得て2か月に1回開催している。 ・事業所の運営状況や活動内容の報告と共に、身体拘束適正化委員会を同時に開催している。 ・出席者からは地域の情報を得たり、出された意見や要望などはその場で協議したり、カンファレンス等で話し合い運営やサービス向上に活かしている。 ・開催曜日の変更で家族の参加は増えたが、行政の参加が困難となり改善策を検討している。 ・議事録は家族に配布している。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ・申請代行や報告、事例相談等の機会に担当窓口を訪れた際には、事業所の状況などを伝え、指導や助言を得たり、情報をもらう等協力関係を築いている。 ・地域包括支援センターや市から案内される研修などに参加している。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ・入居者からは日々のケアの中で意向や希望を聞き、カンファレンス等で話し合い、ケアや運営に反映させている。 ・家族からは、運営推進会議や面会、行事の際に意見や要望を聞くようにしている。来所が難しい家族には電話等で情報交換をしている。得られた意見等はその場で話し合ったり、記録し検討して運営に反映させている。 ・毎月のホームだよりは家族に安心を届けている。 ・ご意見箱を設置している。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○ ○ ○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	○	○	○	○	○	◎	○